

図書館だより (第2号)

北宇和高校図書委員会



初夏を感じるさわやかな天気が続いていましたが、最近は蒸し暑い日もあり、四国でも梅雨入りが発表されましたね。学年が変わって初めての中間考査が終わり、ほっとしている人も多いのではないかと思います。昼休みや放課後に時間を見つけて、図書館に足を運んでみてください。

少し校舎と離れた場所にある図書館ですが、今年は昼休みに図書館を訪れる人の数が増えています。静かに読書をして過ごす人が多いですが、中には、友人と「職業図鑑」などの本と一緒に読み、職業や進路について、話して過ごす人もいます。他にも、検定の勉強をしたり、宿題をしたりするなど、学習に取り組む人もいます。図書館では、ゆっくり、ゆったり自分の時間を過ごすことができます。昼休みは静かに過ごしたい、気分転換を図りたい人に図書館は、おすすめです。図書の借り方や図書館の利用方法が分からないときは、図書委員に気軽に声を掛けてください。昼休み、放課後と図書当番の図書委員が質問に答えてくれます。

☆2023 本屋大賞☆



「全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本 2023 年本屋大賞」が発表されました。「本屋大賞」は、書店（オンライン書店も含まれます）で働く書店員の投票で決定するものです。過去一年の間、書店員自身が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票します。2021 年の本屋大賞受賞作品『52 ヘルツのクジラたち』や 2022 年の本屋大賞受賞作品「同志少女よ、敵を撃て」も本校では、今でも大変人気のある作品です。今回の受賞作品も、ぜひ読んでみましょう。

順位	表紙	書籍名・著者	あらすじ
大賞		『汝、星のごとく』 凧良ゆう（著） 講談社	風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海(あきみ)と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權(かい)。この 2 人の人生の物語。学生時代からはじまり、30 代までが描かれている。
2 位		『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇美緒（著） 集英社	少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇し、以来、深海の悪夢に苛まれながら生きていた橘。ある日、上司の塩坪から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられる。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠をつかむこと。師と仲間との出会いが、奏でる喜びが、橘の凍っていた心を溶かし出す。法廷に立つ時間が迫り…
3 位		『光のところにいてね』 一穂ミチ（著） 文藝春秋	正反対の環境で育った結珠と果遠は、小学生の頃偶然出会った。二人は互いに惹かれ合い、二人でいる時間は厳酷な現実を忘れさせてくれた。しかし、二人の時間は突然終わりを迎える。その後二人は運命に導かれ、再会、別れを繰り返す。四半世紀にわたる二人の運命の物語。

新着図書一覧

書名	著者名	出版社名
[メンタルモンスター]になる。	長友 佑都	幻冬舎
運動脳	アンデシュ・ハンセン	サンマーク出版
5分後に意外な結末 バスト・セレクション	桃戸 ハル	講談社
5分後に意外な結末 バスト・セレクション 白の巻	桃戸 ハル	講談社
5分後に意外な結末 バスト・セレクション 黒の巻	桃戸 ハル	講談社
魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA
おれは非情勤	東野 圭吾	集英社
ラブカは静かに弓を持つ	安壇 美緒	集英社
タガヤセ！日本「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます	白石 優生	河出書房新社
薬屋のひとりごと1	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと2	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと3	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと4	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと5	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと6	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと7	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと8	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと9	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと10	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと11	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと12	日向 夏	主婦の友社
薬屋のひとりごと13	日向 夏	主婦の友社
54字の物語1	氏田 雄介	PHP研究所
54字の物語2	氏田 雄介	PHP研究所

新着図書について

東野圭吾さんの「魔女と過ごした七日間」「おれは非情勤」「54字の物語1・2」が1年生からのリクエストです。「薬屋のひとりごと1～13」は2年生からのリクエストです。引き続き、リクエストを募集します。

寄贈図書について



私の「入門・日本絵画史」

—日本人は何を描き、それをどう味わってきたか—
著者の檜垣 政司 様より、図書館に寄贈していただきました。
日本絵画に興味のある人におすすめです。
日本史の教科書に出てくる有名作品の解説もあります。

